

KODOMO こどもックル

L O O K

特別号 2006.4

～考えよう!! 子どもの将来のこと～



普段は、お子さんの様々な体験活動に関する情報を提供しておりますが、今回は、保護者の皆さんに是非とも読んでいただきたい、家庭や子育てに関する「アレコレ」を特別号としてお送りいたします。

親子 チャレンジ教室

1. 目標

「心豊かにたくましく生きる子ども」の育成

2. 目的

保護者の皆さんが、お子さんのしつけなどについて学習する機会を提供するとともに、お子さんとの絆や地域の皆さんとの交流を深める機会を提供し、地域ぐるみで子どもたちの「生きる力」を育むことを目的とします。

3. 内容

親子で昔遊びやものづくりを体験したり、食育や子どものしつけなどについて学習



親子でチャレンジ!!

※詳細は、次ページをご覧ください。



親子チャレンジ教室に関するお問い合わせ

■東生涯学習センター

〒321-0954 宇都宮市元今泉5-9-7
☎028-661-2642

■西生涯学習センター

〒320-0046 宇都宮市西一の沢町17-32
☎028-648-7480

■南生涯学習センター

〒321-0107 宇都宮市江曾島2-4-23
☎028-645-0006

■北生涯学習センター

〒320-0072 宇都宮市若草3-12-25
☎028-621-7745

■東生涯学習センター



■西生涯学習センター



■南生涯学習センター



■北生涯学習センター



家庭教育支援事業をウォッチング

●●●●● 親子チャレンジ教室 スケジュール ●●●●●

各生涯学習センターでは、この内容の他に、家庭教育に関する講話や相談会、ミニ集会なども併せて実施します。

■開催場所：南生涯学習センターほか
■対象：小学校1～6年生と保護者 30組



回	日時	テーマ【予定】
1	5月27日(土)	「開講式」「第1回南リンピック大会」
2	6月24日(土)	「お父さんお母さんに挑戦(その1)」
3	7月22日(土)	「私にも作れます、おいしいおやつ」
4	8月1日(火)	「やさしい園芸入門」 ***目指せ未来の本因坊(園芸の名人)***
5	8月2日(水)	
6	8月3日(木)	
7	8月19日(土)	「動くおもちゃづくり」
8	9月9日(土)	「ニュースポーツ」にチャレンジ
9	10月21日(土)	「お父さんお母さんに挑戦(その2)」 開講式

■開催場所：西生涯学習センターほか
■対象：小学校1～2年生と保護者 25組



回	日時	テーマ【予定】
1	6月17日(土)	開講式 エブロンシアター
2	7月15日(土)	カルタと紙しばいでエコを考えよう
3	7月29日(土)	〈館外〉那須高原で自然に親しむハイキング
4	8月19日(土)	リサイクル工作
5	9月16日(土)	「世界に1つだけの絵本」づくり
6	10月21日(土)	ネイチャーゲーム in 中央公園
7	11月18日(土)	楽器を作って演奏しよう
8	12月16日(土)	和菓子を作ろう(宮のものづくり達人)
9	1月20日(土)	カンフーで寒さを吹き飛ばせ! 開講式

■開催場所：北生涯学習センターほか
■対象：小学校1～3年生と保護者 20組



回	日時	テーマ【予定】
1	5月20日(土)	開講式(通年テーマ「食育」) 野菜の花と野菜 野菜の栽培①
2	6月17日(土)	食べ物の3つの色を知ろう! 食べ物の旅
3	7月15日(土)	作った野菜を持ちよって簡単な朝食づくり 野菜の栽培②
4	9月2日(土)	親子ふれあい 野外レクリエーション
5	9月16日(土)	エネルギー消費のためにも運動しよう! 子供の肥満とおやつ
6	10月1日(日)	食育フェア(マロニエプラザ) 家庭の食育コーナー
7	10月28日(土)	文化祭に参加(福祉プラザ) ファミリーコンサート(予定)
8	11月11日(土)	企業の取り組みを知ろう
9	12月16日(土)	伝統食① もちつき大会
10	1月20日(土)	開講式 さよならパーティー 伝統食② 和菓子作り(宮のものづくり達人)

■開催場所：東生涯学習センターほか
■対象：小学校1～6年生と保護者 30組



回	日時	テーマ【予定】
1	5月27日(土)	開講式 実験コーナー
2	6月10日(土)	体験コーナー(スポーツ吹矢)
3	6月24日(土)	ものづくり(黄ぶなづくり ①型抜き)
4	7月8日(土)	昔あそび(竹とんぼ)
5	7月22日(土)	ものづくり(黄ぶなづくり ②彩色)
6	9月2日(土)	ものづくり(組紐)
7	9月23日(土)	開講式 昔あそび

内容は、予定ですので、応募方法等については、表紙に記載されている各生涯学習センターに問い合わせるか、「広報うつのみや 5月号」をご覧ください。



食に関する指導の目標

- 生涯にわたって健康で生き生きとした生活を送ることをめざし、児童生徒一人一人が正しい食事の在り方や望ましい食習慣を身に付け、食を通じて自らの健康管理ができるようにする。
- 楽しい食事や給食活動を通じて、豊かな心を育成し社会性を涵養すること。

勉強する内容はどんなこと？

- 体の健康**
心身の発育・発達や健康増進のため、バランスのよい食事の在り方。
- 心の育成**
責任感や自主性、自然や食材を大切にする気持ち。
- 社会性の涵養**
・友だちと豊かな心で接する社会性。
・食文化の理解。
- 自己管理能力の育成**
自分の食生活に関する課題解決。

食育は、
「体の健康」
「心の育成」
「社会性の涵養」
「自己管理能力の育成」
について勉強しています。



どういう時間に行うの？

食に関する指導は、給食の時間だけでなく、学校の教育活動全体で行っています。

給食の時間に



教科の中で



保健指導の中で

特別活動、 学級活動の中で

学校行事の中で

食生活を見直してみましょう

料理する力

- 自分で食べるものを自分で作っていこう。

味が分かる力

- 自然の食べ物をたくさん食べて、本当の味をおぼえていこう。

食べ物の命を感じる力

- 食べ物や自然への感謝の気持ちをもとう。

元気な子どもになれる力 (農林水産省)

元気な身体が分かる力

- 自分の健康を考えていこう。

食べ物を選ぶ力

- 身体によいものを選ぶ力をつけていこう。



家庭で見本を示し、子どもたちに伝えていきましょう。

具体的な取り組みの様子



地域の生産者などと交流を行い、作物を生産するときの苦労や工夫を聞くことを通して、感謝の気持ちを育てています。

地域でとれた食材を活用して、地域への関心などを高めています。



給食における食育の取り組み



中学3年生を対象にバイキング給食を実施し、自分が食べるものを選択する力を育てています。



親子で一緒に給食を食べながら、楽しい時間を過ごしています。

教科等での食育の取り組み



学校栄養職員や養護教諭の専門的な知識を生かし、担当とのチームティーチングによる食育の授業を行っています。

給食委員会の子どもたちが、昼休みの時間を活用して、豆つかみのゲームを行い、正しい箸の使い方について考えさせています。



子どもたちが作った食育カルタを学校給食週間にあわせて掲示し、食に関する意識を高めています。

田植えや稲刈りなどの体験学習を通して、自然の営みや生産する喜びなどを体感しています。



家庭・地域と連携した食育の取り組み



食に関する専門家から保護者を対象にした講話や、料理教室を開催することを通して、保護者の方々へ食に関する意識の啓発を行っています。

子どもの食に関する調査を基に学校医と連携を図り、朝食をとる必要性や肥満と食生活の関わりなどの講話を聞く機会を設けています。



地域の方にお餅のつき方を教えてもらいながら、日本の食文化について知る機会をもつなど、交流を深めています。



学校農園を活用して、地域の方と給食用の食材を生産しています。子どもたちは、食材ができるまでの苦労や工夫を感じていきます。

宇都宮市教育委員会では、学校給食週間(1月24日~30日)に、各学校の食育の取り組みを市役所1階ロビーに掲示し、市民の方にも紹介しました。



お子さんと一緒に本を読んでみてください。

本とおとしたコミュニケーションが注目されています。

子どもが小さい頃からの読み聞かせは親子のふれあいを深めます。
 家族で、友達で同じ本を読むことで、共有する話題が増えます。
 学校では、読み聞かせや読書の時間をとおして、地域の交流が広がります。

本との出会いで広がる世界があります。

現在・過去・未来、未知の世界を、興味の赴くままに体験します。
 困った時、夢見る時、本にはたくさんのヒントがあります。
 胸を打つ一冊の本との出会いは、人生への贈り物です。

一日の中で本と出会う時間が楽しみです。

朝の読書は、フレッシュな気持ちをつくります。
 昼の読書は、忙しい気持ちをリフレッシュします。
 夜の読書は、安らかな気持ちを誘います。



子どもの読書活動推進の目標

すべての宮っ子が、本市のあらゆる機会と場所において自由で自主的な読書活動に取り組み、「未来をつくる知恵と知識」を身につけ、「豊かな感性」を磨くことができるよう、子どもの読書活動に関わる環境づくりを進める。

- ◎子どもの1か月の読書量を全国水準まで高める。
- ◎1か月に1冊も本を読まない子どもの割合（不読率）を低減する。
- ◎市図書館における人口1人当たりの児童書の貸出冊数の増加を図る。

学校図書館が大きく変わります!!

【現状】

- 図書館や学校が個々に子どもの読書活動を推進



【平成18年度以降】

- 図書館の蔵書を学校に搬送 ⇒ **学校図書**の充実
- 図書館と学校が連携し、子どもの読書活動を推進





「家庭の日」

平成17年度「家庭の日」推進ポスターコンクール宇都宮市長賞



子どもたちを取り巻く環境は年々変化しているなかで、より一層「家庭」が重要視されています。青少年の健全育成には、家族のふれあいやコミュニケーションが最も大切です。

本市では、家族のふれあう機会づくりを図るため、第3日曜日の「家庭の日」の普及啓発に取り組んでいます。

忙しい中であっても、家族がともに一日を過ごし、明るく楽しい家庭づくりを進めるきっかけとするため、一人ひとりが意識し、努める日が「家庭の日」です。

第3日曜日にどんなことをするか、家族で話しあうことから始めてみませんか。

話す

大人は子どもの話を、子どもは大人の話聞いて、お互いが理解する気持ちを持つことで、信頼関係が築けるようになるでしょう。



楽しむ

食事を一緒にとったり、スポーツやレクリエーションを楽しみながら、家族でともに過ごすことでお互いが見えなかった部分が見えてくるでしょう。

働く

家事や地域活動などに家族全員で協力して行うことで、みんなで達成感を味わうことができ、家庭の一体感を養えるでしょう。



【宇都宮市青少年課】 TEL 028-632-2344

E-mail: u1806@city.utsunomiya.tochigi.jp

●うつのみや子ども情報センターの
開館日・時間
月曜～金曜日(祝日・年末年始を除く)
午前9時～午後4時



ご案内図 access



お問い合わせ先

- うつのみや子ども情報センター(宇都宮市教育センター内)
TEL&FAX 632-8000
- 宇都宮市教育委員会生涯学習課
〒320-8540 宇都宮市旭1-1-5
TEL 632-2678 FAX 632-2765
E-mail u4606@city.utsunomiya.tochigi.jp